

施設の老朽化が著しく経営も厳しい状況にある 山陽・小野田の2つの市民病院のあり方について は、合併以来、安全面・財政面の観点から、早急 に方向性を定めることが求められてきました。

広報10月1日号でもお伝えしましたが,9月18日には「新病院建設構想検討委員会」から「山陽市民病院を小野田市民病院に速やかに統合することが望ましい」との中間答申が提出され,市としても山陽地区の4会場で地元説明会を開催するなど,市民のみなさんと意見交換を行いながら,山陽市民病院の今後の方針について最終的な検討を重ねてきたところです。

説明会では、多くの方から存続などのご要望をいただきました。しかしながら、経営的にも苦しく、何よりも病院の建物・設備の老朽化により、安全面で重大な問題を抱える山陽市民病院を、現在の厳しい市の財政状況のもとで維持し続けることは極めて困難です。長年にわたり地域医療を支

えてきた同病院の果たしてきた役割の大きさを考えれば、断腸の思いですが、市はこの度、平成20年3月末をもって「山陽市民病院を小野田市民病院に統合する」方針を決定しましたのでお知らせします。(全文を次ページに掲載しています)なお、この方針について市民のみなさんからご意見を募集します。意見については、郵送、FAX、持参または E-mail で下記の提出先に提出してください。また、市ホームページでもご意見を受け付けていますので、そちらもご利用ください。(http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/)

【問い合せ・意見の提出先】

〒 756-0094 山陽小野田市大字東高泊 1863-1

- 小野田市民病院総務課 (☎ 83-2355 FAX 84-3043) 〒 757-0001 山陽小野田市大字厚狭 503
- 山陽市民病院総務課 (☎ 72-1121 FAX 73-2824) E-mail: med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp